

ふくさき

議会だより

第126号

平成25年
5月16日

兵庫県福崎町議会



ご入園おめでとうございます

田原幼稚園入園式（4月5日）

3月定例会

八千種幼稚園建設
一般会計予算総額73億3500万円

2

常任委員会報告 総務文教・民生・産業建設

9

ここが聞きたい！一般質問（9人が町政を問う）

13

新しい議会構成決まる

18

建設工事

25年度一般会計予算73億3500万円

3月定例会を、3月6日から27日まで22日の会期で開催しました。

この定例会では、25年度の町政方針や予算編成方針が示され、本会議において各議員が質疑を行うとともに、予算案を審査する特別委員会では、各施策ごとの予算について慎重に審査しました。

25年度一般会計予算のほか暴力団排除条例の制定など、報告5件、議案36件、発議3件が提案され、それぞれ原案のとおり可決・同意しました。

25年度一般会計予算

議員 高齢者肺炎球菌ワクチン接種が新たな事業

として240万円、75歳以上接種率25%となっているが、どのような内容か。

民生参事 25年度は60

0人を対象に、4千円を補助します。町外で接種される場合、いったん全額支払っていただき、その後4千円をお渡しします。60歳以上75歳未満の方で、心臓病もしくは腎臓疾患の方についても対象です。

議員 自律（立）のまちづくり推進交付金110

0万円の内容は。

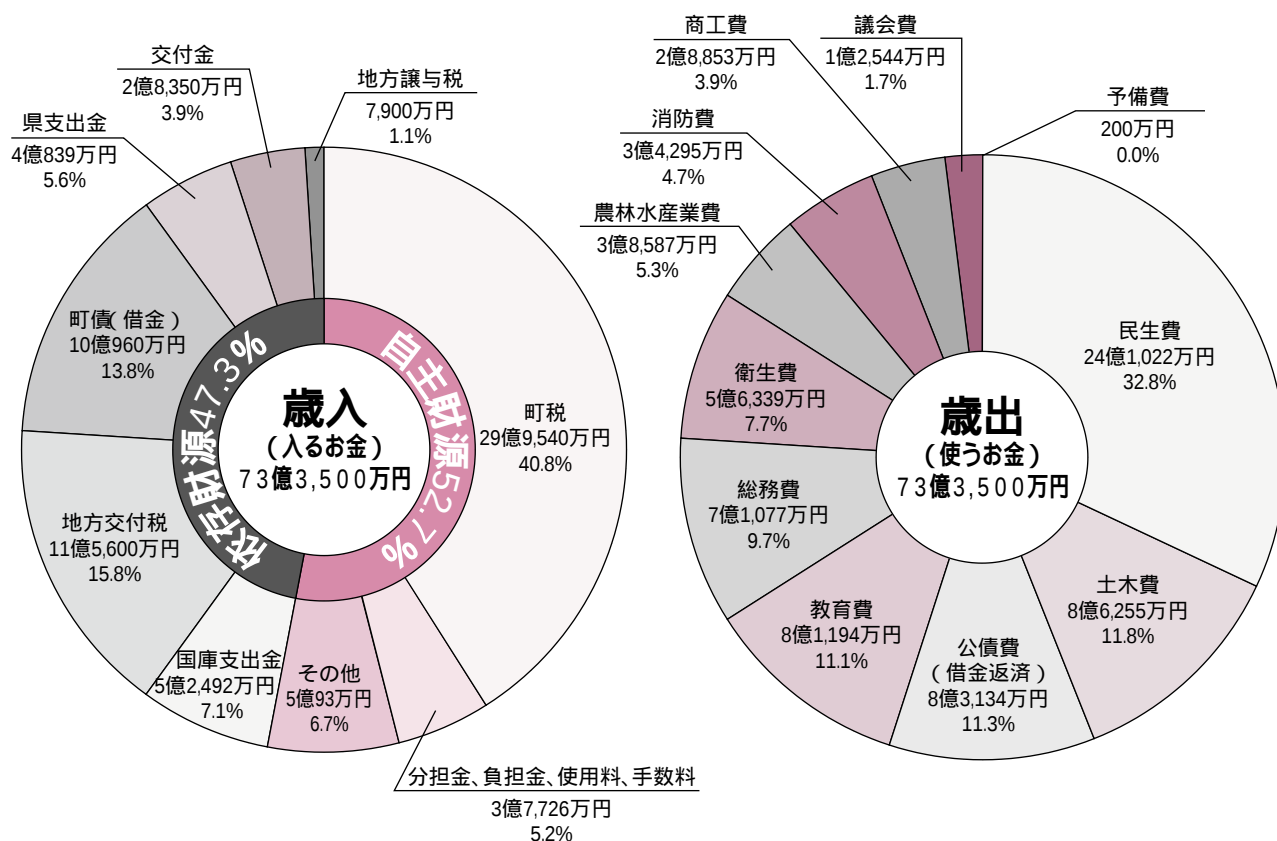
企画財政課長 100万円は地域総合援護システム補助金で残り1000万円は、自由事業費とします。配分方法は均等割と戸数割を用いて分配する方法を考えています。

議員 例を挙げるとどんな事業が対象か。

企画財政課長 例えば消火訓練、防災訓練、高齢者の見守り活動等です。

議員 今年4月から東部学童保育園が開設されるが、西部は240日、東部は288日と年間開設日に開きがあるが、なぜ

■ 25年度 一般会計予算のなかみ ■



26年4月開設にむけ

八千種幼稚園

か。

学校教育課長 今年から

土曜日は朝8時から午後6時まで保育することとしています。土曜日は東部学童保育園1園で運営することとしているため、開設日に差が生じています。

議員 町職員は正規職員を157人、臨時・嘱託88人と24年度より非正規が増えるがどうか。

総務課長 だいたい3分の1くらいが非正規であるのが一般的だと思います。**議員** そのことが今、社会問題になっているのではないか。

副町長 正規職員で対応しようとする、年間2億円から2億5千万円という予算が必要になります。

議員 時間外勤務手当が前年より増加しているが、どうか。

副町長 町議会議員選挙、県知事選挙、参議院議員選挙が25年度はあるためです。

予算審査特別委員会での主な質疑

歳入

問 町税収入が30億円を切った。人口減少に入っているが、今後どうなるかと見通しているか。

答 町税収入は景気に大きく左右されますが、国の施策で若干上向くのではないかと考えます。国は法人税収は伸びるとしていますが、当町は98%とみえています。

問 人口減の影響は。
答 当町の人口は横ばいですので、平成25年度への影響は大きくないと思います。

問 自主財源が約53%である。自主財源を増やすための考えは。

答 町税は徴収の取り組みを一層強化し、滞納整理に努めます。



ふくさき巡回バス サルビア号（まちなか便）

問 保育所全体の人数と送迎マイクロバスの利用者は。また、送迎マイクロバスの利用状況は。
答 保育所全体の人数は、公立387人、私立150人です。マイクロバスの利用者は町全体で20人です。マイクロバスは送迎以外に学童保育園（高岡・八千種）、保育所遠足にも使っています。

25年度 各会計予算額

会 計 名		予 算 額	前年度当初との比較	
			増 減 額	率(%)
一	般 会 計	73億3,500万円	3億4,300万円	4.9
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	20億4,100万円	4,000万円	2.0
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	2億1,220万円	860万円	3.9
	介 護 保 険 事 業	14億520万円	7,200万円	5.3
	農 業 集 落 排 水 事 業	2億5,540万円	100万円	0.4
	公 共 下 水 道 事 業	12億1,740万円	1億2,870万円	9.6
水 道 事 業		7億3,220万円	9340万円	14.6
工 業 用 水 道 事 業		2,220万円	60万円	2.8
合 計		132億2,060万円	4億1,090万円	3.2

歳出

問 小規模山地崩壊対策事業の対象地はどこか。

答 板坂の應聖寺東です。

問 治水対策事業の対象地はどこか。

答 松山川（高岡、福田）で検討しています。

問 地域情報番組制作放映委託料について。年何回放映されているのか？

答 西はりまサタデー9です。年に2回、土曜放送です。FM G E N K Iでも6回放送しています。

問 総合計画審議会の委員選任と開催予定回数は。

答 審議会のメンバーは議会、各種団体の長などです。14名で年3回を予定しています。併せて、住民公募のまちづくり委員会もつくり、年6回の実施を予定しています。

問 総合計画策定委託料について。入札を行うのか。

答 提案型プロポーザル方式でやりたいと思います。全戸アンケート分析などの提案を委託します。

問 再編後の巡回バスは、予約がとれないと広く不満を聞くが改善の余地は。

答 宣伝を十分にしています。使って慣れていただくことを主眼に置きたいと思います。

問 再編後の巡回バスの運行については予算もかかる。目標の年2万4千人をいつ頃までに達成しようと思うのか。

答 目標はできるだけ早く達成したいと考えています。広報等でお知らせし、制度に慣れていたければ利用者も増えると考えています。

問 こども医療制度は所得制限があるが、それは無料化ではないのでは

ないか。所得判定の基準は。

答 本人・配偶者・扶養義務者の市町村民税所得割税額の合計で判定します。こども医療は16%の方が非対象です。

問 八千種幼稚園の工事の完成はいつか。

答 26年3月完成を予定しています。

問 妊婦健康診査費は何人分の予算か。

答 180人分の予算です。23年の出生数は153人でした。

問 食育推進事業講師等謝礼の予算が計上されているが内容は決まっているか。

答 食育かるたは絵札と読み札作成にかかる謝礼を考えています。食育講座や料理教室も考えています。

問 アレルギーをもつ子どもについての意識が低

い。食育で啓発等してほしい。

答 講演会・研修会など今後検討します。

問 特産品普及促進研究委託料について、25年度はどんなことを実施するのか。

答 パンフレット作成、SNSの発展、料理教室の講師派遣などです。

問 道の駅の見込みは。

答 事業化は27年度以降になりますが、早期事業化に向けて県と調整を進めます。

問 営農対策推進協議会補助金について。新しいことは何かやっているか。

答 特産品の普及に重点を置いています。もち麦種子採取助成やツノナスの暑さ対策なども考えていきたいと思っています。

問 松くい虫対策、鳥獣害対策はどう考えているか。



親子食育教室

答 松くい虫航空防除は松が残っている所を実施します。枯れた所は伐倒駆除で対応します。有害鳥獣対策は猟友会と連携して駆除し、里山整備を進めていきます。

問 松くい虫立木伐倒駆除について。災害防止のためには、伐採して山から出すことが必要ではないか。

答 費用も莫大であり考えていません。

問 狩猟免許（わな猟）取得促進事業補助金について。何人を予定しているか。

答 受講料・受験料で5人分です。多くの人に取得してもらいたいと思います。

問 播磨国風土記看板設置工事費について。何カ所に設置するのか。

答 作門寺山門前（七種山麓）に1カ所。神前山登山道に5カ所設置します。



わな猟で捕獲されたヌートリア

問 洪水ハザードマップ作成について。内容は、
答 19年に作成したものを作り直します。経年変化による修正であり、大幅に変更となるものではありません。

問 長野橋歩道橋はいつ工事着手となり、いつ頃までに完成するのか。

答 5月に着手し、湯水期に工事を進めます。25年度中に完成予定です。

問 治水対策検討業務委託料の内容は。

答 高岡・福田の松山川の雨水対策の検討です。ほ場整備も合わせて検討します。

問 都市計画道路の計画はどうしていくのか。一部完了した区間はあるが、計画の見直しは。

答 地元の状況、代替の有無を見ながら見直しを検討します。説明会を行い、意見を聞きながら進めたいと思います。

問 特別支援学級等介助員・学習支援員賃金について。各校でどんなことをしているのか。

答 肢体不自由、情緒障がいの子供につき、先生を補助しています。対象児童は、高岡1人、福岡8人、田原6人、八千種5人です。対象生徒は、福岡西6人、福岡東4人です。

問 給食費援助について説明を。

答 準要保護が対象です。小学生は65人、中学生は30人います。

問 文化プロデューサー育成講座委託料について

具体的に説明を。

答 エルデホール自主事業の企画運営委員会がなくなり、鑑賞だけでなくイベントを進めるリーダーをつくりたいと思っています。第一人者を呼んで年6〜8回ほど開催予定です。

問 辻川界隈整備工事費について説明を。

答 県の補助事業です。23年度から3年間、辻川界隈の景観形成に取り組んでいます。最終年度の今年は、柳田國男生家の屋根補修、短歌の森、学問成就の道（鈴の森神社・天満神社）の整備、観光標識やポケットパークの設置などを予定しています。

問 子どもの読書について、どう推進していくか

答 23年12月に小、中、高校でアンケートを実施しました。幼少期の読書は非常に重要なことから、毎月29日を「フクちゃん

読書の日」として、ノーゲーム、ノーテレビの中で家族で読書に親しんでいただくよう啓発します。また、子どもたちには年齢や発育に応じた本を図書館が推薦本として紹介していきます。



審議中の予算審査特別委員会

委員長	小林 博
副委員長	吉識 定和
委員	牛尾 雅一
委員	釜坂 道弘
委員	富田 昭市
委員	難波 靖通
委員	福永 繁一

議案ごとの質疑

地域振興課・農林振興課・
上下水道課を設置

議員 地域振興課を新しくつくり、観光を拡大していくとのことだが、観光係で目標等を検討しているか。

副町長 新設の地域振興課では、自律（立）のまちづくりの推進と商工観光行政の一層の強化に努めます。

議員 農林振興課の農地林務係は農業委員会の事務局と林務の担当をするという説明が過去にあったが、アケボノの事件が発生したのはこの係のチェックができていなかったからである。訴訟にもなっており、係を再考する余地はないのか。

副町長 係はそのままですが、農地の有効活用、営農組織の育成強化、高岡地区におけるほ場整備

等の推進もはかつていきます。

議員 水道課と下水道課が統合し、指揮命令系統が2カ所になる。その責任と役割は明確にできるか。

副町長 公営企業は管理者があり、町長直接にという形になります。また一方で、下水道の関係は町長から副町長、下水道課という形です。課長は1名ですので、課長の範囲の中の事務分掌で対応できると考えています。

議員 社会教育課と地域振興課の観光係との連携はどうか。

副町長 それぞれの係間、また課の間ですり合わせ推進をしていくといった事務形態になると思います。

24年度一般会計補正予算

・43カ所のため池点検はじまる

・課税誤りにより1億円超の税還付

議員 ため池耐震点検委託料の350万円とため池耐震診断委託料の1200万円の増額補正の違いは。また、その委託先は。

産業課長 ため池耐震点検委託料350万円は、ため池の簡易点検で、43カ所分を見込んでいます。

ため池耐震診断委託料はため池の底高10メートル以上、または10万立米以上の貯水量のため池が対象となり、具体的には坂の三谷池と桜の桜上池です。点検の内容は、堤体のボーリング調査、決壊した場合の被害想定、ハザードマップの作成などで1200万円を計上しています。これらにつきましては、入札により業者に委託します。

議員 もちむぎ食品センター検討委員会の報償金

が5万円計上されているが、そのメンバー構成は産業課長、もちむぎ食品センターの検討委員会は経営学の専門である大学教授、中小企業診断士、税理士、及び企業の経営者等を中心に考えています。

議員 検討委員会については、これまでも再建のための検討委員会が設置され検討されたが、今回は経営改善が果たせる委員会にしてほしい。

副町長 財務分析のみならず、今後の基本的な方向性、運営のあり方も含めた検討をお願いしたいと考えています。

議員 駅周辺整備検討委託料が250万円、都市計画道路の検討業務委託料が400万円の減額となっている。減額の理由

まちづくり課長 駅周辺

整備検討の委託料は、関係者と勉強会をする中で、関係資料を作成するという業務を予定していましたが、未実施のため減額です。また、都市計画道路網の検討業務は、将来の交通量を推計する業務を予定していましたが、県の示す将来交通量推計がまだできておりません。このため町の道路網の検討ができず減額するものです。

議員 税還付金の1億1250万円の還付理由は。

税務課長 近畿医療福祉大学（現・神戸医療福祉大学）の学生寮を含む固定資産税の課税について、法的な解釈の誤りがあり、学校法人が所有する教育に資する資産については、非課税であるということが判明しました。そのため20年から23年までの4年間の課税分を還付するものです。内容は、本税で約9900万円と、還付加算金を合わせて1億

1000万円の還付金と、その他の法人の還付を含めて1億1250万円の増額補正をするものです。

議員 学生寮などは家賃も取っているが、非課税になるのか。

税務課長 教育の用に供する資産は非課税です。

議員 駅周辺整備関連の減額補正だが、24年度当初予算における計画の進捗状況は。

技監 駅周辺整備の検討については、県と協議調整をしながらコンサル委託をして計画案の見直し検討を行う予算を計上していましたが、コンサル委託をして見直し検討を行うところまでは至らなかったため減額しています。



道幅が狭い駅前道路

副町長の選任

氏名
橋本 三省

生年月日

昭和26年1月2日

任期

平成25年3月9日
平成29年3月8日
までの4年間



抱負

嶋田町長の施策である
社会保障を堅持し、保
険者たる国民健康保険
事業、介護保険事業は
もとより、子育て支援
策の福祉医療、幼児園
運営・建設等に、健全
財政を堅持しつつ当た
ってまいります。

県財政が厳しく協議が進
まない状況にあったため

早期整備が可能な手段を
提案し県で検討中です。

24年度福崎町工業用水道事業会計補正予算

赤字の原因と改善の見込みは

議員 70万円の増額補正
を行っても58万9477
円の赤字であるが、なぜ
か。

水道課長 配水池の清掃
作業に約110万円、水
源地からの送水濁度検査
費用（濁度計の設置）に
約100万円がかつたた
めです。

議員 今後の見通しは。
水道課長 (株)正徳の進出
が予定されており、日量
300トンの工業用水を
買っていた話が進ん
でいます。年間に250
〜300万円程度の収入
増となりますので、経営
は良くなると思います。

25年度公共下水道事業特別会計予算

川端雨水幹線工事

議員 川端雨水幹線工事
について、25年度はど
こまで進捗するのか。

下水道課長 25年度は、
直谷川と千束水路の合流
地点、その上流側、川端
川への放水路付近の3カ
所にスライドゲートを設
け、川端川への排水を導

きます。

川端川は市川との合流
点から上流側へ387m
を実施する予定です。

議員 全体としては何年
計画か。

下水道課長 25・26年度
計画です。



第448回(3月)定例会提出議案と審議結果

議案番号	議 案 名	結 果
報告第1号	専決処分の報告(物損事故における損害賠償の額を5,250円と定めたことについて報告)	
報告第2号	専決処分の報告(西光寺下水道工事【第3工区】工事契約変更について報告)	
報告第3号	専決処分の報告(西光寺下水道工事【第5工区】工事契約変更について報告)	
報告第4号	専決処分の報告(西光寺下水道工事【第4工区】工事契約変更について報告)	
報告第5号	専決処分の報告(物損事故における損害賠償の額を396,700円と定めたことについて報告)	
議案第1号	専決処分の承認(水道事業補正予算にかかる承認)	承認 全員賛成
議案第2号	市川町外三ヶ市町共有財産事務組合議員の承認	同意 全員賛成
議案第3号	兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び組合規約の変更	可決 全員賛成
議案第4号	神崎郡障害者介護認定審査会規約の変更	可決 全員賛成
議案第5号	福崎町課設置条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成
議案第6号	福崎町手数料条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成
議案第7号	福崎町暴力団排除条例の制定	可決 全員賛成
議案第8号	町税の徴収等の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成
議案第9号	福崎町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成
議案第10号	福崎町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の制定	可決 全員賛成
議案第11号	福崎町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定	可決 全員賛成
議案第12号	福崎町介護保険条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成
議案第13号	障害者自立支援法の題名改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	可決 全員賛成
議案第14号	福崎町水道事業及び福崎町工業用水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成
議案第15号	福崎町上下水道事業審議会条例の制定	可決 全員賛成
議案第16号	福崎町非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成
議案第17号	平成24年度福崎町一般会計補正予算(第6号)	可決 全員賛成

議案番号	議 案 名	結 果
議案第18号	平成24年度福崎町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決 全員賛成
議案第19号	平成24年度福崎町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決 全員賛成
議案第20号	平成24年度福崎町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決 全員賛成
議案第21号	平成24年度福崎町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決 全員賛成
議案第22号	平成24年度福崎町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決 全員賛成
議案第23号	平成24年度福崎町水道事業会計補正予算(第3号)	可決 全員賛成
議案第24号	平成24年度福崎町工業用水道事業会計補正予算(第2号)	可決 全員賛成
議案第25号	平成24年度福崎町水道事業会計資本剰余金の処分	可決 全員賛成
議案第26号	平成25年度福崎町一般会計予算	可決 全員賛成
議案第27号	平成25年度福崎町国民健康保険事業特別会計予算	可決 全員賛成
議案第28号	平成25年度福崎町後期高齢者医療事業特別会計予算	可決 全員賛成
議案第29号	平成25年度福崎町介護保険事業特別会計予算	可決 全員賛成
議案第30号	平成25年度福崎町農業集落排水事業特別会計予算	可決 全員賛成
議案第31号	平成25年度福崎町公共下水道事業特別会計予算	可決 全員賛成
議案第32号	平成25年度福崎町水道事業会計予算	可決 全員賛成
議案第33号	平成25年度福崎町工業用水道事業会計予算	可決 全員賛成
議案第34号	副町長の選任	同意 全員賛成
議案第35号	平成24年度福崎町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	可決 全員賛成
議案第36号	下水道マンホール調整コンクリート工等手直し工事に係る費用請求事件に関する訴えの提起	可決 全員賛成
発議第1号	議会の権限に属する事項中町長が専決処分することができる事項の指定の一部を改正する指定	可決 全員賛成
発議第2号	福崎町議会委員会条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成
発議第3号	福崎町議会広報の発行に関する条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成

25年度から学童保育園が2カ所に

総務文教常任委員会

「福崎町 健全な子どもの育成5つの方針」を策定

児童・生徒を取り巻く環境がますます厳しくなっていることや児童・生徒自身の問題行動が複雑化、多様化していることから、福崎町教育委員会と小中学校校長会では、健全な子どもの育成5つの方針を打ち出し、保護者や地域の協力を得ることとしたとの説明を受けました。

福崎町健全な子どもの育成5つの方針

- 「おはよう」をかわす数だけ、子どもとの絆が強くなる。
- 「ありがとう」と伝える数だけ、子どもに自信が生まれる。
- 「朝ごはん」を食べる数だけ、子どもに活力が出る。
- 「夜ふかし」をしない数だけ、子どもの生活が安定する。
- 「携帯電話」の制限は、子どもを非行から守る。

福崎東部学童保育園 建設工事を実施

旧田原保育所跡地における福崎東部学童保育園の建設工事について説明を受けました。

この学童保育園は鉄骨造平屋建てで、延床面積が約180㎡です。契約金額は204万5千円で施工業者は尾上組（有）です。

この工事は、25年3月末に完成しました。



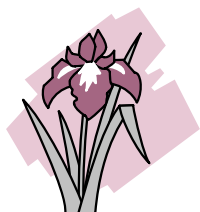
福崎東中学校 屋外トイレ工事完成

福崎東中学校で行われていた屋外トイレの改修工事について説明を受けました。工事内容は、屋外トイレの水洗化と公共下水道への切替工事のことです。

この工事は、25年3月末に完成しました。



委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員
東森 修一	釜坂 道弘	志水 正幸	城谷 英之	富田 昭市	前川 裕量



再編後の巡回バスの利用状況

民生常任委員会

●サルビア号の利用状況報告●

24年12月3日からサルビア号の運行が変更になりました。新システムが利用者の方にとって本当に便利になったのか調査するため、再編前と再編後の利用状況について説明を受けました。

●予約・問い合わせ先●

☎ 24・3400

1日平均利用者

再編前			再編後
22年度	23年度	24年度(12/2まで)	12/3～29
35.59人	34.12人	31.83人	36.13人

再編後のまちなか便と郊外便の内訳(12/3～12/29)

まちなか便	郊外便
673人	158人

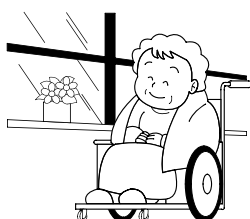
	運行エリア	運行日	運行方法
まちなか便 (12人乗)	駅前～新町～図書館～ 役場～田尻～文珠荘～ 辻川～西野～文化センター	月～土曜の毎日運行 (日・祝は運休)	決まった路線を決まった 時刻どおりに運行 1日8便
郊外便 (8人乗)	川西地区 田口・高岡・福田 山崎・西治・高橋	月～土曜の奇数日 (日・祝は運休)	電話予約が必要 (予約がないと運行しません) 予約があれば1日4往復
	川東地区 西田原・東田原・南田 原・大貫・八千種	月～土曜の偶数日 (日・祝は運休)	



●25年度介護保険事業の充実●

地域密着型サービスを充実するために、小規模多機能型居宅介護施設を中学校区ごとに1つを目安に整備を進めていくとの説明を受けました。

また、介護基盤緊急整備等臨時特例交付金を小規模多機能型居宅介護1施設に3000万円、施設の開設準備に要する費用として1床あたり60万円を助成するとの説明を受けました。



委員長 難波靖通	副委員長 牛尾雅一	委員 小林博	委員 高井國年	委員 松岡秀人
-------------	--------------	-----------	------------	------------

24年10月22日に入札を行った山崎配水池の進入路工事を25年度に予算を繰越する予定であることについて説明を受けました。工期が遅れた理由は、砂防指定地域の解除にかかる事務手続きに時間を要したためであり、25年8月まで工期を延長する予定とのことでした。



●山崎配水池の進入路工事 25年度に繰越へ●

新町大井堰を災害復旧工事

産業建設常任委員会

矢口奥池周辺の復旧工事が完了



福崎町高岡の矢口奥池周辺で行われた無秩序な開発に対する復旧工事が24年12月25日に完了したとの説明を受け、現場を視察しました。法面に植樹がされていましたが、地すべり等がおきないよう監視の必要を感じました。

災害で破損していた南田原水路と新町大井堰の復旧工事の現場を視察しました。大規模な工事が、順調にすすめられていました。この工事は、25年3月末に完成しています。

市川の新町大井堰を現場視察



●行政視察報告●

第三セクター経営改善等の取り組みなどを視察

調査地：徳島県三好市

25年2月13日

三好市は18年に旧池田町を中心に4町2村が合併して誕生した市です。合併によって合併前の各自治体が持っていた経営の厳しい第三セクターを複数抱えることになりました。18年6月に市議会で「第三セクター指定管理者制度調査特別委員会」を設置し、その委員会で審議が続けられていました。

三好市には経営が悪化している第三セクターは7社あり、18年度から21年度までの間「第三セクタープロジェクトチーム」を結成し、各社のヒアリングを行い、また中小企業経営診断

士や総務省アドバイザーを招へいし改革に取り組み、さらに22年度から「第三セクター検討部会」を設置、検討をかさね、24年12月に各社の方針が出されました。

第三セクターは個々の業種や地域の特性を十分に勘案し判断する必要があると感じました。

当町のもちむぎ食品センターについては、経営分析の強化や具体的で有効な改善策が時期を失することなく実施されなければならないと実感しました。

委員長 石野光市
委員 福永繁一
委員 北山孝彦
委員 宮内富夫
委員 吉識定和



14人定数での委員会構成

議会運営委員会

福崎町議会委員会条例を改正

3月定例会において、議会運営委員会が福崎町議会委員会条例の改正について委員会提案し、原案どおり可決されました。

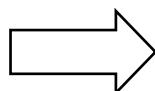
改正内容は、議員の定数が16人から14人に変更されたことに伴い、常任委員会の構成と定数について改正し、福崎町課設置条例が改正

されたことに伴い、各常任委員会の所管事項を変更しました。

また、福崎町議会では情報の公開や広報・広聴活動の充実を目指しています。さらに開かれた議会、議会情報の公表を進めるため、議会広報編集委員会を常任委員会に変更しました。

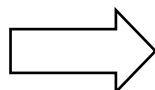
●主な改正点●

○ (改正前)
総務文教常任委員会 (6人)
民生常任委員会 (5人)
産業建設常任委員会 (5人)



○ (改正後)
総務文教常任委員会 (7人)
民生まちづくり常任委員会 (7人)

○ (改正前)
議会広報編集委員会 (6人)



○ (改正後)
議会広報常任委員会 (6人)

委員長 小林 富夫
副委員長 宮内 道弘
委員 釜坂 昭市
委員 富田 修一
委員 東森 一
委員 福永 繁一

福崎町議会基本条例(素案)への意見募集の結果

25年2月27日から3月19日にかけて意見募集をしましたが、お寄せいただいた意見はありませんでした。

25年6月定例会での条例制定に向けて取り組んでまいります。

お知らせ

本会議の録画映像が、ホームページからご覧いただけます

より幅広く議会の活動状況がお知らせできるように、24年8月8日から本会議の録画映像をインターネット配信しています。このシステムでは、インターネットを利用できる環境であれば、自宅などでいつでも好きなときに会議を見ることができます。ぜひご利用ください。

<http://www.kensakusystem.jp/fukusaki-vod/index.html>

福崎町議会 映像配信

検索

ここが聞きたい

一般質問

9人の議員が町政を問う！

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、議案に関係なく町の考え方や町政をただす大切な場です。



志水正幸

問 安倍政権は経済の再生を最重要課題として、24年度に10・3兆円の補正予算を盛り込み、大規模な新年度予算案として公共事業を大幅に復活し、景気の回復を目指している。本町の予算への影響と本町の対応は。

企画財政課長 国の予算の成立が遅れていることから事業の廃止や変更による影響がありますが、必要に応じて補正予算で対応します。

問 古くなった市町村の道路や橋を国が代わって改修する制度を創設するが、その制度を利用して月見橋の改修はできないか。

国の詳細な制度を見て検討します

市川の月見橋を国の工事できないか

か。

まちづくり課長 制度の詳細を見て検討します。

問 トンネルの崩落事故を受け、町内の道路や橋の総点検を行うべきでは、まちづくり課長 播但道等の道路管理者が施設の点検をしています。

問 国が生活保護費の基準額を引き下げるが、高校の奨学金や保育料の減免など町政への影響は。また、国は低所得者に不利益にならないように配慮すると言っているが、

どう配慮するのか。

民生参事 国の取り扱いを見て、町も配慮します。

問 介護老人福祉施設への入所待機者が100人と多い。在宅介護サービスの充実のため「24時間地域巡回型サービス」を実施すべきでは。

民生参事 次の介護保険事業計画策定に向けて、施設への入所希望者や今後の在宅介護サービスのあり方などの実態調査を行います。



自動車が交差できない月見橋

広い歩道のある県道を駅前

25年度に計画案を提出します



牛尾 雅一

問 広い歩道を備えた広い道路は安全安心の町づくりの基本。駅周辺地域の活性化に最低限必要と考える。県道甘地福崎線の完成のスケジュールは、

技監 25年度中に計画案を提示したいと考えています。

問 町全体のバランスのとれた町づくりが大切。駅周辺地域の商業施設を含む町づくりは、

副町長 第4次総合計画に示しているとおり、バランスのとれた住みよい町をめざして努力します。

問 26年度に大河ドラマで「軍師黒田官兵衛」が放映される。全国から多

数の方が播磨の地に来られる。地域振興課を新たに設置されることでどう対応し、福崎町を全国にどのようにPRするのか、産業課長 観光振興を図っていくため、新たな観光資源の発掘とあわせて既存の観光資源をPRします。町単独でのPRでは集客力が弱い面がありますので、中播磨地域など広域で連携して取り組

みます。
問 もちむぎのやかたや柳田國男・松岡家記念館周辺の整備をきめ細やかに行うことが大切。年間を通して景観を良くするためにシバザクラの植え付けが有効ではないか。
社会教育課長 シバザクラは管理の面などで難しい点がありますが、研究



拡幅が待ちに待たれる駅前の県道

巡回バスの郊外便を定時定路線型に変更を

住民情報を収集し、検討します



通波 靖

問 郊外便の予約電話は高齢者にとっては「聞こえない・見えない・話せない」など大変苦痛である。定時定路線型に戻せないか。

民生参事 住民の意見を収集し検討します。

問 現政権はデフレを脱却するため、公共事業を進めている。当町も総合計画や自治基本条例の制定を検討しており、長期的な視点で計画的に公共施設を建設する必要がある。当町の計画は、

学校教育課長 八千種幼稚園は5月に入札し、7月に着工、3月に完成予定です。高岡幼稚園は4

月に設計の入札をし、3月に設計完成予定です。田原小学校体育館は26年度に設計し27年度に建設予定です。

技監 道の駅は27年度に着工できるよう県と協議中です。

問 町有地の活用は、

社会教育課長 八千種小学校体育館の跡地は面積が狭く、グラウンドゴルフ場にはできません。

企画財政課長 福崎保育所の跡地は駅前区に売却の話をしています。不成

立の場合は住宅地として売却します。

問 県道三木穴栗線の大貫地区、役場周辺、西谷地区の道路改良事業は、

まちづくり課長 大貫、役場周辺は24年度に用地買収済みです。25年度に着工、西谷地区は県に要望しています。

問 平田川は大雨がふると雨水が堤防を越え、民家に浸水している。早急なる改善を求める。
まちづくり課長 県に要望中です。



河川改修が急がれる平田川

教育のために太陽光発電パネルエリア設置を

町民の理解と支援が出発点と感じます

問 環境エネルギー教育についての提案として、八千種小学校の体育館跡地を利用して太陽光発電パネルエリアを設置し、生きた科学技術を体験させてはどうか。

教育長 多くの方のご理解、ご支援を得ることがこの構想の出発点と感じます。

問 福崎町の恵まれた自然をアピールし、より多くの人に町を知っていただく観光振興策が必要だ。観光客を増やし、さらに一泊の滞在を促して食糧や物資を町内で購入してもらうため、青少年野外センターのグラウンドに、

オートキャンプ場を設置してはどうか。

社会教育課長 総合計画の見直し時に検討も考えます。

問 町内には施設に入らず自立して生活されている高齢者が多い。見守りの点からも行政による配食サービスを充実させる

べきだ。児童、生徒の減少により施設や人材に余裕があると聞く学校給食センターの利用、または連携を検討してもよいのではないか。

学校教育課長 現状の施設での適用は難しく、将来、施設を改修するときに検討します。

七種川被災後の状況はどうか

24年度の工事は完了。残りは県に予算要求しています

問 被災後、町の努力で七種川は美しくなり感謝しているが、まだ石垣がくずれたり土砂が落ちて

いる場所がある。改良状況はどのように進んでいるのか。

まちづくり課長 県が24年度に改良するべきところは完了しています。改良がまだのところは25年度に実施していただけるように県に要望しています。

問 県道前之庄市川線の拡幅について、前回の一般質問では「総合的に検討を加え、北部2町と合同して考えていきたい」とのことであったが、そ

の後どうなったか。

副町長 郡副町長会で、桜の交差点で交通事故が多く、そのうち北部2町の方が事故にあわれる場合が多いことを報告しています。県の職員も積極的に動いてくれています。地元区から改良の要望も受けています。町としても積極的に努力します。

問 長野橋は交通量が多いが、橋側歩道橋工事のようにして行うのか。

まちづくり課長 基本的に交通規制をせず、工事を進める予定です。

問 センターラインを越えて走るトラックもあるが。

まちづくり課長 安全を確保し工事を進めます。



前川 裕量



八千種小学校旧体育館跡地



福永 繁一



工事完了を待つ長野橋の橋側歩道橋

障がい者の就労支援の取り組みは

企業や住民へのPRを含めて進めます



富田 昭 市

問 障がい者が就労施設で作った製品の受注の機会を確保し、清掃業務の委託を優先的に進めるようにする「障害者優先調達推進法」が4月1日から施行されるが、当町における今後の計画について伺う。

答 期待されていたが、ここ数年景気低迷により法人税の減収が続いている。企業の発展は町の活性化につながるが、現在稼働している企業と連携を図り、今後どのような計画を立てているのか。

産業課長 福岡工業団地協議会等と連携を図り、情報を収集しながら進めます。

問 公文書を適切に管理することは自治体において重要な課題である。文書管理は行政が適正かつ効率的に運営されるようにするとともに、将来にわたって住民に対する説明責任を果たすことを目的にしている。公文書の管理方法は、また廃棄はどのようにしているか。

総務課長 文書管理システムで管理し、文書管理規定に基づき廃棄年度まで保存し、その後溶解処理しています。

問 町内には福岡工業団地をはじめ企業団地、福岡町東部工業団地があり工業の「まち」として発展



清掃作業に取り組んでいる様子

香福橋付近の土砂堆積の改善を

県に現状を伝え、要望してまいります



石 野 光 市

問 24年12月議会で求めた市川河川敷での立木の伐採、撤去は八反田付近で取り組まれた。市川の水位が上がり、避難準備勧告を2年続けて発令したという事態を重く受け止めなければなら

答 香福橋上流は大雨の時流速が落ち土砂の堆積を繰り返しており、ここで水位が上がると七種川にも大きな影響を与えることから、この土砂堆積の縮小を図るべきだ。

まちづくり課長 現状を県に伝え、要望してまいります。

問 役場交差点南の中国

道ボックスは以前から危険だと指摘があった。雨が降れば雨水で壁面が黒っぽくなる。高速道路のトンネルのようにボックスの壁面に白っぽい塗装をすれば歩行者を見やすくなり美観も向上すると考えるが。

まちづくり課長 調査研究します。

問 役場交差点から南にある2か所の横断歩道は路面が暗い。路面照明の設置を。

まちづくり課長 歩道幅員が狭いところですが、検討します。

問 播但道南ランプ以南の法面は、木が大きく茂り、ツル性植物が巻きついて見苦しい。改善が必要だ。

まちづくり課長 関係機関に要望してまいります。

問 体罰や侮辱的な暴言は中学校の部活動でも家庭や地域でも許されない。当町での取り組みは。

教育長 体罰は教育現場にあつてはならず、体罰が起こらないよう徹底します。



香福橋上流で進む土砂堆積



小林 博

問 巡回バスの新システムは予約と乗り換えが必要であり利用しづらいとの声が大きい。巡回バスの利用状況はどうか。また住民の声が当町に届いているのか。

民生参事 1日平均36・3人（3か月平均）の方が利用されています。予約がしにくいという苦情も伺っています。

問 巡回バスに対する費用が増えたにもかかわらず郊外便の利用者が減っている。早急なる根本的改善が必要だ。

民生参事 検討します。

問 駅前周辺整備と活性化の進捗状況は。

検討します

利用しやすい巡回バスに改善を



巡回バス（郊外便）

技監 県に早期整備が可能な事業手法を提案しています。事業手法の目処が立てば25年度中の計画案公表も可能と考えています。

問 計画案を公表し、取得可能な用地を確保するなど当町のやる気を示すべきだ。駅構内に観光案内所を作ったり、特産品や日用品を販売してはどうか

まちづくり課長 研究します。

問 県道三木穴栗線の渋滞を解消するため、役場

西交差点の信号調整を強く求める。

住民生活課長 要望しています。

問 川端川ゲートの電動化が必要ではないか

下水道課長 検討します。

問 福田西の水害対策はまちづくり課長 25年度事業で計画します。

問 福崎町の歴史・人的遺産を掘り起こし、生かしていく活動の強化を求める。

教育長 教育委員会としても重要な課題です。

● 本会議等における出席状況 ●

議席番号・氏名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
会議名		北山孝彦	牛尾雅一	石野光市	小林博	志水正幸	福永繁一	前川裕量	難波靖通	宮内富夫	釜坂道弘	東森修一	福田昭市	城谷英之	吉識定和	高井國年	松岡秀人
		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
本会議1日目（3月6日）	出欠の状況	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
本会議2日目（3月8日）		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
予算審査特別委員会（3月11日）		-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出
予算審査特別委員会（3月13日）		-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出
予算審査特別委員会（3月14日）		-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出
総務文教常任委員会（3月15日）		-	-	-	-	出	-	出	-	-	出	出	出	出	-	-	出
民生常任委員会（3月18日）		-	出	-	出	-	-	-	出	-	-	-	-	-	-	出	出
産業建設常任委員会（3月19日）		出	-	出	-	-	出	-	-	出	-	-	-	-	出	-	出
本会議3日目（3月25日）		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
本会議4日目（3月26日）		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
本会議5日目（3月27日）		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	早	出	出

注1 出は出席、欠は欠席、早は早退、遅は遅着

注2 松岡議長は民生常任委員会以外の委員会には議長として出席します

注3 委員会の出欠については所属する委員のみ表示しており、-の委員は出席の必要はありません

新しい議会構成決まる

(平成25年5月1日現在)



副議長
釜坂道弘

議長
志水正幸

監査委員
宮内富夫

5月1日に開かれた臨時議会で議長、副議長の選挙を行いました。また、監査委員のほか、各常任委員会と議会運営委員会などの委員の選任が行われ、新しい議会構成が決まりました。これから2年間、本会議・委員会活動などを通じて、町民の皆さんの声を反映し、議会改革・活性化に取り組みます。

民生まちづくり常任委員会



上段左から、高井國年委員、難波靖通委員
松岡秀人委員、北山孝彦委員
木村いづみ委員

下段左から、小林 博委員長、城谷英之副委員長

民生まちづくり常任委員会は、7人の委員で構成し、町民の健康福祉の向上、環境衛生、上下水道の整備、商工業や観光の振興、防災、生活、まちづくり及び公害問題などについて調査、審査を行います。

関係課は地域振興課、住民生活課、健康福祉課、農林振興課、まちづくり課、上下水道課です。

総務文教常任委員会



上段左から、志水正幸委員、富田昭市委員
釜坂道弘委員、宮内富夫委員
前川裕量委員

下段左から、牛尾雅一委員長、石野光市副委員長

総務文教常任委員会は、7人の委員で構成し、町で進める事業の全体計画や財政運営、学校教育、社会教育、町税など多岐にわたる項目について調査、審査を行います。

関係課は総務課、企画財政課、税務課、出納室、学校教育課、社会教育課です。

議会運営委員会



上段左から、富田昭市委員、城谷英之委員
小林 博委員、宮内富夫委員
下段左から、高井國年委員長、前川裕量副委員長

議会運営委員会は、6人の委員で構成し、議会の運営に関する事項、会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項の調査などを行います。また議会の規律を正し、住民に信頼される議会を目指します。

議会広報常任委員会



上段左から、牛尾雅一委員、松岡秀人委員
北山孝彦委員、木村いづみ委員
下段左から、難波靖通委員長、石野光市副委員長

議会広報常任委員会は、6人の委員で構成し、定例会ごとに「議会だより」の編集作業を行っています。町民の皆様に議会活動の状況を周知し、理解していただくための手段の一つとして、議会だよりを編集し、発行します。より開かれた議会になるよう議論を深め、町民の皆様へ議会の動きをお伝えします。

● 第449回臨時会の審議結果 ●

3件の議案が提出され、それぞれ原案のとおり全員賛成で承認・同意しました。

- 専決処分の承認（福崎町町税条例の一部改正）上位法令等の改正に伴う条例改正
- 専決処分の承認（福崎町国民健康保険税条例の一部改正）上位法令等の改正に伴う条例改正
- 監査委員の選任について（宮内富夫議員を議会選出監査委員に選任することに同意）

議会選出の 一部事務組合議会議員

中播衛生施設事務組合

議員 石野光市
議員 城谷英之

姫路福崎斎苑施設事務組合

議員 牛尾雅一
議員 高井國年
議員 前川裕量

中播農業共済事務組合

議員 木村いづみ
議員 宮内富夫

くれさか環境事務組合

議員 北山孝彦
議員 富田昭市
議員 難波靖通

議員紹介

任期は平成25年5月1日から平成29年4月30日までの4年です

(議席順)



4番 城谷英之



3番 牛尾雅一



2番 木村いづみ



1番 宮内富夫



8番 前川裕量



7番 石野光市



6番 北山孝彦



5番 富田昭市

議会事務局職員紹介

町議会の仕事を円滑に進めるため、議会に事務局を置いていきます。現在3人の職員で本会議や委員会の運営補助など議会のいろいろな事務にあたっています。



右から
事務局員 清水悦子
事務局員 志水利雄
事務局員 佐野允保



11番 小林 博



10番 難波靖通



9番 松岡秀人



14番 志水正幸



13番 釜坂道弘



12番 高井國年

編集後記

選挙後初の臨時議会が去る5月1日に開催され、議長、副議長の選出をはじめ、各常任委員会や議会運営委員会の構成も決定しました。議会広報常任委員会も新メンバーとなり、委員一同、年4回の「ふくさき議会だより」が皆様に親しまれるよう努力してまいります。議会の様子が少しでも皆様に届くよう、わかりやすく正確な広報づくりに心がけたいと思います。



議会広報常任委員会

委員長 難波 靖通
副委員長 石野 光市
委員 牛尾 雅一
委員 北山 孝彦
委員 木村 いづみ
委員 松岡 秀人

ふくさき議会だより第126号
平成25年5月16日発行

発行/兵庫県福崎町議会
編集/議会広報常任委員会
印刷/中井総合印刷株式会社

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1
TEL(0790)22-0560 FAX(0790)22-2342
ホームページ: gikai.town.fukusaki.hyogo.jp/
メールアドレス: gikai@town.fukusaki.hyogo.jp
この広報誌は再生紙を使っています。